

# 平成28年度 全国学力・学習状況調査の結果について

## 全国の正答率と比較した、本校の傾向と課題、今後に向けて取組等

### 1. 国語・算数の学力全般について

○表に示したように、国語Bの活用面は、ほぼ全国平均と同水準ですが、その他の項目では、全国平均正答率をやや下回っていました。

### 2. 国語の結果分析

#### ○国語A【主として知識に関する問題】

・「学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く」「ローマ字を書く」「ローマ字を読む」は、全国平均を5ポイント以上下回っていました。

#### ○国語B【主として活用に関する問題】

・「グラフを基に、分かったことを的確に書く」「目的や意図に応じて、表を基に、自分の考えを書く」という問題では、全国平均を5ポイント上回っていました。

・「目的に応じて、本や文章を比べて読むなど効果的な読み方を工夫する」「目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む」という課題については、全国平均を5ポイント以上、下回っていました。

### 3. 算数の結果分析

#### ○算数A【主として知識に関する問題】

・図形の中で、「三角形の底辺と高さの関係について理解している」「直方体における面と面の位置関係を理解している」「1を超える割合を百分率で表す場面において、基準量と比較量の間を関係している」が、全国平均を5ポイント以上、下回っていました。

#### ○算数B【主として活用に関する問題】

・「ハードルの数とインターバルの数の関係を式に表し、4台目のハードルの位置を求める」「縦にかくことができる正方形の数を求め、24個の正方形をかくことができる理由を記述する」という問題では、全国平均を大きく下回っていました。

#### 4. 今後に向けた取組

##### ○国語について

・漢字、ローマ字の習得率が、平均より低いことから、繰り返し練習をして覚える事を苦手としている傾向がみられます。授業では、新出漢字や言語をしっかりと習得していけるように、丁寧な指導を継続して行っていきます。さらに朝学習や家庭学習等による反復学習の積み重ねにより定着を図ります。

・文章の内容を正確に読み取ることが苦手です。教科書を繰り返し読み、登場人物の気持ちの変化を想像したり、筆者の意図や考えを想定したりしながら読めるように指導をしていきます。朝読書や家庭学習の音読カードを活用し、読書の推進を図ります。

##### ○算数について

・図形、割合の学習の習熟が十分でないという結果になりました。6年生でも学習をしている内容ですので、5年生までの学習を復習しながら、授業を行っています。

・問われていることを正確に読み取ることが苦手です。自分の考えを発表したり、自分の考えと友だちの考えを比べたりする機会を意図的に設けることで、課題を多面的に考える力をつけていきます。

平成28年度全国学力・学習状況調査

#### 設問別調査結果 【国語A：主として知識】

分類	区分	設問数 (問)	平均正答率(%)			
			下野庭小	神奈川県	全国	
全体			15	68.4	70.3	72.9
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	1	78.0	79.9	79.2	
	書くこと	2	74.7	73.8	72.8	
	読むこと	2	73.6	78.6	78.5	
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	65.2	67.0	71.1	
評価の観点	話す・聞く能力	1	78.0	79.9	79.2	
	書く能力	2	74.7	73.8	72.8	
	読む能力	2	73.6	78.6	78.5	
	言語についての知識・理解・技能	10	65.2	67.0	71.1	
問題形式	選択式	6	75.1	77.5	77.2	
	短答式	9	64.0	65.6	70.0	

#### 設問別調査結果 【国語B：主として活用】

分類	区分	設問数 (問)	平均正答率(%)			
			下野庭小	神奈川県	全国	
全体			10	57.9	58.2	57.8
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	50.5	52.1	51.1	
	書くこと	6	53.7	53.4	53.4	
	読むこと	3	64.8	69.0	69.3	
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	4	51.9	53.8	54.7	
	話す・聞く能力	3	50.5	52.1	51.1	
	書く能力	6	53.7	53.4	53.4	
	読む能力	3	64.8	69.0	69.3	
問題形式	選択式	6	61.9	61.2	59.9	
	記述式	4	51.9	53.8	54.7	

#### 設問別調査結果 【算数A：主として知識】

分類	区分	設問数 (問)	平均正答率(%)			
			下野庭小	神奈川県	全国	
全体			16	75.7	76.6	77.6
学習指導要領の領域	数と計算	10	80.3	78.9	80.5	
	量と測定	2	71.4	76.9	77.0	
	図形	2	73.6	76.2	78.8	
	数量関係	3	66.7	69.6	68.5	
評価の観点	数量や図形についての技能	5	83.1	80.5	82.5	
	数量や図形についての知識・理解	11	72.3	74.7	75.4	
問題形式	選択式	5	71.9	75.1	75.8	
	短答式	11	77.4	77.2	78.5	

#### 設問別調査結果 【算数B：主として活用】

分類	区分	設問数 (問)	平均正答率(%)			
			下野庭小	神奈川県	全国	
全体			13	46.7	47.3	47.2
学習指導要領の領域	数と計算	6	43.1	45.2	44.4	
	量と測定	5	46.2	43.6	43.7	
	図形	3	38.9	36.6	36.3	
	数量関係	6	41.7	42.8	42.9	
評価の観点	数学的な考え方	9	40.7	40.8	40.9	
	数量や図形についての技能	2	49.4	53.7	53.3	
	数量や図形についての知識・理解	2	70.6	70.4	69.5	
問題形式	選択式	5	58.7	56.8	56.7	
	短答式	3	65.2	66.8	66.4	
	記述式	5	23.6	26.1	26.2	